

中山間地域広域的価値創造発信事業

概要

外部人材(都会の若者等)を活用した地域資源の情報発信及び高付加価値化を図ることで、地域資源を活かした事業化(6次産業化等)による新たな雇用の受け皿づくりと、若者等が定住しやすい環境づくりを行うことで、魅力ある農山村の景観や暮らしを守り、伝えていく。

山口県山口市



事業の内容

事業の内容

- ・事業化の可能性が高い地域資源の調査と、地域資源を活用した起業等により定住を志す外部人材「山口市地域おこし協力隊」の募集
- ・地域おこし協力隊の活動拠点となる法人、団体等の体制整備

総事業費

9.9百万円

ポイント

- 外部専門家の視点による事業化の可能性の高い地域資源の選定
- 法人、団体等地域のニーズに応じた外部人材の募集及びマッチング
- 専門家、地域と連携した外部人材の起業・定住に向けたプログラムづくり

事業の成果

- ・事業化という観点、外部・若者の視点での地域資源の洗い出し
- ・山口市地域おこし協力隊2名(阿東1名、徳地1名)の採用内定
- ・協力隊受入れ地域の体制整備、機運醸成
- ・徳地特産品(健康茶、やまのいも)を中心とした高付加価値化の進展(事業化の下地づくり)